

広 報 費

小計 ~~850,850~~ 円

680,680

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	333,850 267,080 円	備考
-----	-----	---------------------------------	----

①

領 収 証 諸派 中川幸太郎 様 No. _____

金額 ¥99000

内 訳 _____
 現 金 _____
 小 切 手 / _____
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____
 消費税額等(%) _____

但 印刷代と1225部
 2023年5月30日 上記正に領収いたしました
 神奈川県座間市立野台1丁目4番18
 株式会社 美 貝
 代表取締役 清水 勇



登録番号 _____

GR095224

領 収 証 諸派 中川幸太郎 様 No. _____

金額 ¥121000

内 訳 _____
 現 金 _____
 小 切 手 / _____
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____
 消費税額等(%) _____

但 印刷代と1225部
 2023年5月30日 上記正に領収いたしました
 神奈川県座間市立野台1丁目4番18
 株式会社 美 貝
 代表取締役 清水 勇



登録番号 _____

GR095224

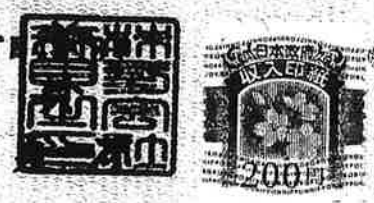
②

領 収 証 諸派 中川幸太郎 様 No. _____

金額 ¥113,850

内 訳 _____
 現 金 _____
 小 切 手 / _____
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____
 消費税額等(%) _____

但 議会ポスター用印刷分 253600枚
 2023年7月19日 上記正に領収いたしました
 神奈川県座間市立野台1丁目
 株式会社 美 貝
 代表取締役 清水 勇



登録番号 _____

GR095224

③

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	333,850 円	備考
		277,000 237,600	

(4)

領 収 証 諸 派 様 No. _____

金額	¥ 1 2 1, 0 0 0 -	
----	------------------	--

内 訳	
現 金	但 議 会 休 日 6 月 2 日 付 25 枚
小 切 手 /	2023 年 7 月 19 日 上 記 正 に 領 収 いた した
手 形 /	
消費 税 額 等 (%)	神 奈 川 県 座 間 市 立 野 台 1 丁 目 4 番 1 号
消費 税 額 等 (%)	株 式 会 社 美 貝
	代 表 取 締 役 清 水 勇
	登 録 番 号






GR095224

(5)

領 収 証 諸 派 中 川 孝 太 郎 様 No. _____

金額	¥ 7 9, 2 0 0 -	
----	----------------	--

内 訳	
現 金	但 9 月 議 会 休 日 印 刷 及 び 代 理 板 取 136000 部
小 切 手 /	2024 年 2 月 26 日 上 記 正 に 領 収 いた した
手 形 /	
消費 税 額 等 (%)	神 奈 川 県 座 間 市 立 野 台 1 丁 目 4 番 1 号
消費 税 額 等 (%)	株 式 会 社 美 貝
	代 表 取 締 役 清 水 勇
	登 録 番 号



GR095224

(6)

領 収 証 諸 派 中 川 孝 太 郎 様 No. _____

金額	¥ 9 0, 8 0 0 -	
----	----------------	--

内 訳	
現 金	但 9 月 議 会 休 日 印 刷 及 び 代 理 板 取 136000 部
小 切 手 /	2024 年 2 月 26 日 上 記 正 に 領 収 いた した
手 形 /	
消費 税 額 等 (%)	神 奈 川 県 座 間 市 立 野 台 1 丁 目 4 番 1 号
消費 税 額 等 (%)	株 式 会 社 美 貝
	代 表 取 締 役 清 水 勇
	登 録 番 号

GR095224

領 收 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	270,000 円	備考
-----	-----	----------------------	----

176,000

領 收 証 諸 派 中 川 幸 太 郎 様 No. _____

金 額
¥ 99,000 -

内 訳
 現 金 _____ 但 議 会 休 日 4 行 派 別 代 として 25 部
 小 切 手 / 2024 年 3 月 30 日 上 記 正 に 領 収 いた した
 手 形 / 神 奈 川 県 座 間 市 立 野 台 1 丁 目 4 番 18 号

消費税額等(%)
 消費税額等(%)

株式会社 美 貝
 代表取締役 清水 勇



登録番号 _____

GR095224

領 收 証 諸 派 中 川 幸 太 郎 様 No. _____

金 額
¥ 121,000 -

内 訳
 現 金 _____ 但 議 会 休 日 25 部 本 行 代 として
 小 切 手 / 2024 年 3 月 30 日 上 記 正 に 領 収 いた した
 手 形 / 神 奈 川 県 座 間 市 立 野 台 1 丁 目 4 番 18 号

消費税額等(%)
 消費税額等(%)

株式会社 美 貝
 代表取締役 清水 勇



登録番号 _____

GR095224



町田市

令和4年度
定例会
まとめ

議会
報告
#4

町田市議会議員 現役 最年少

中川幸太郎 (諸派)

お気軽にご連絡ください

☎080-6287-7988

✉nakagawa.machida.1st@gmail.com

1991年11月7日生まれ

地域活動：バスケットチームNEXUS(薬師中学校)
：境川ファイターズ(教育センター)

趣味：映画鑑賞/バスケットボール/

学歴：国学院大学 法学部法律学科

職歴：住宅系地元工務店



twitter



Instagram



Facebook

まだまだ駆け出しですので、お気づきの点などございましたらご指導頂ければと思います。

令和4年度 一般質問 総まとめ

1. インクルーシブ公園・遊具について
(令和4年3月議会)
2. アーバンスポーツの整備について
(令和4年3月議会)
3. 町田駅の喫煙所について
(令和4年6月議会)
4. 病児・病後児保育について
(令和4年6月議会)
5. 町田市のデジタル施策化について
(令和4年3月・9月議会)

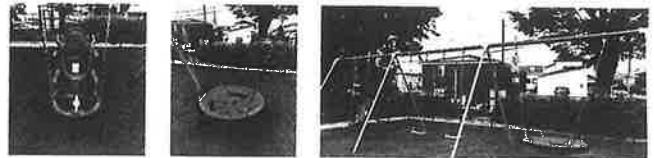
※一般質問とは議案に関係なく、市の行政全般について、市長や教育委員会等の執行機関に対して見解などを問う質問です。

令和4年度において、中川幸太郎が行った一般質問により達成・実現できたもの。並びに実施予定の事業についてまとめましたので、ご覧ください。

インクルーシブ公園・インクルーシブ遊具について 質問をしました。

インクルーシブ公園・遊具とは障がいの有無や国籍などに関わらず、あらゆる子ども達と一緒に遊べる遊具広場です。互いの違いを理解しあい、支え合いながら遊ぶ場の事をインクルーシブ公園と言います。欧米諸国では既にも多くの事例がございますが、町田市でも南成瀬の天神原公園に更新のタイミングで「試験的に」インクルーシブ遊具(ブランコ2種)が設置されました！

今後は地域でのワークショップ形式などを通じ、インクルーシブコミュニティを育てていくように要望をしました。



アーバンスポーツの整備について 質問しました

2023年度に忠生スポーツ公園の2ヶ所で3人制バスケットボールのコートの整備、また野津田公園にスケートパークも計画予定となっております。利用されていない空間の対策や2020東京オリンピックのレガシーとしても整備を進めていくように要望をしました。※小山上沼公園にスポーツ施設がオープンし、バスケットゴール・壁打ちテニス・グラウンド・夜間照明が設置されました！→



町田駅の喫煙所について 質問しました

町田駅の喫煙所の煙や匂いが気になる・吸い殻のポイ捨てが目立つと多くのお声を頂いておりましたので、町田市としての対策を伺いました。町田駅周辺にはJR町田駅交番前・JR町田駅ターミナル口のデッキ・小田急線の西口・西友前の4箇所に喫煙所が設置されています。今後の対策として、より一層のマナーの啓発活動と閉鎖型の喫煙所の設置の検討を市に対してお願いを致しました。

※南町田グランベリーパーク駅において喫煙所が設置されないことや町田駅同様に吸い殻のポイ捨てについて多くのお声を頂いておりましたが、2022年10月に新たに喫煙所が設置されました！



病児・病後児保育について 質問しました

町田市では病気中の子どもを環境の整った専用施設で保育する病児保育事業を実施しており、新たに4月から計3施設。病後児保育事業も実施しております。質問した当時は近隣市との広域利用協定について担当間での協議を進めているところで、既に近隣自治体である八王子市と相模原市の2市と広域利用協定を締結しておりましたが、この度2023年1月から新たに川崎市との広域利用協定も締結し町田市民が利用できる施設は合計21箇所となりました。

町田市のデジタル化施策について 質問しました

LINEでオンライン手続・申請を行えるようになり、住民票や課税、11種類の交付申請が可能になりました。マイナンバーカードとスマートフォンがあれば、証明書の交付申請と手数料の決済を行うことが可能となります。

なお、LINEを活用した証明書の交付申請の導入は、多摩26市では初めての取り組み。

都内では渋谷区に次ぐ二番目での導入となります。その他にも市税や保険料等の口座振替の申し込みがオンラインでできるサービスやオンライン会議システムを利用した法律や税務の専門相談を開始いたしました。

また取り組みとして「Tokyo区市町村DX賞」では実装部門1位のトロフィーを授与し、職員が自前で動画などを作成している点が評価され「夏のDigi甲子園」にも東京代表として選出されましたが、こちらでは受賞には至りませんでした。

また、一般質問で民間企業と連携し、収集や持ち込みだけでなくインターネットを介して譲渡や販売も検討するように要望しましたが、2023年3月にジモティーと協定を結びました。町田市では既にまちだエコライフ推進公社と協定を結び、ごみの発生抑制及びリユースの推進を図るため、粗大ごみを修理・再生し安価で販売しています。今までは、忠生にあるバイオエネルギーセンター内にあるショップにお越しいただくまで、どんな品物があるかわかりませんでした。協定によりリサイクル商品がジモティーの掲示板(HP)から閲覧できるようになりました。

→ジモティに直接アクセスできるQRコードです。



その他にも質問をしましたが、引き続き実現に向けて尽力致します。

行政に対するご要望や地域のお困りごとなどございましたら、お気軽にご相談ください



町田市議会議員 現役 最年少

中川幸太郎 (諸派)

お気軽にご連絡ください

☎080-6287-7988

✉nakagawa.machida.1st@gmail.com

1991年11月7日生まれ

地域活動：バスケットチームNEXUS(薬師中学校)

：境川ファイターズ(教育センター)

：境川クリーンアップ作戦実行委員会/町田青年会議所

趣味：映画鑑賞/バスケットボール/

学歴：国学院大学 法学部法律学科

職歴：住宅系地元工務店



ホームページ



Instagram



twitter

まだまだ駆け出しですので、お気づきの点などございましたらご指導頂ければと思います

一般質問 と 建設委員会

※一般質問とは議案に関係なく、市の行政全般について、市長や教育委員会等の執行機関に対して見解などを問う質問です。

1. デジタル化の取り組みについて
2. 待機児童について
3. 市立小学校の体育館利用について

1

デジタル化の取り組みについて

町田市はデジタルの分野では先進自治体として様々な取り組みを行なっています。

LINEを使ったオンライン行政手続きができるのは都内では2番目、多摩26市では最初の自治体でもありました。そういった中で仮想空間いわゆるメタバースで不登校支援や外国語支援を行う東京都教育委員会が提供する「バーチャル・ラーニング・プラットフォーム」を町田市でも取り入れてはどうか。と質問しました。

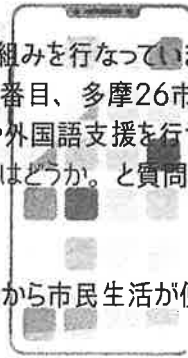
【町田市の答弁】

他の先行自治体を注視しながら検討していきます。

デジタル化は窓口に来るのではなく手元にあるスマートフォンから市民生活が便利になるだけでなく、市の職員の負担も軽減し事業費も削減できると考え、効果額を質問しました。

【町田市の答弁】

約38,000件の利用・2,230時間の業務効率化・市民の利便性向上の取り組みと市役所生産性向上の取り組み、双方を合わせた2022年度の効果額は約2億8千万円の見込み



2

待機児童について

2022年の町田市における0～4歳児の転入超過数が全国2位となり、子育て世代にも選ばれている一方で待機児童数は速報値で30人。昨年の75人から大幅に減少となりその為の取り組みについて質問しました。

【町田市の答弁】

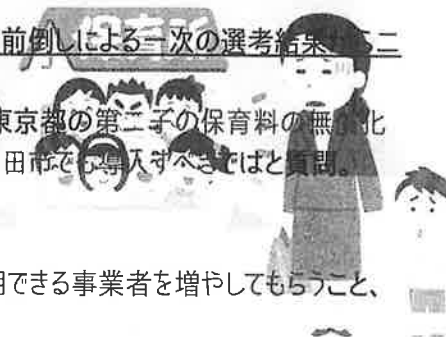
①新たな施設の整備、②希望園数を3園から5園に拡大、③申込期間の1ヶ月前倒しによる一次の選考結果、二次募集までの期間を拡大と大きく分けて3つ取り組んできた。

とはいえ待機児童30人は都内でもトップなことに加え、共働き世代の増加や、東京都の第二子の保育料の無償化など今後も保育ニーズが増加するので東京都のベビーシッター利用支援事業を町田市でも導入すべきではと質問。

【町田市の答弁】

安定的な供給、経済的な負担、事業の継続性の3点で課題がある。

私の方からも今後この事業を創設した東京都に対して、多摩地域においても利用できる事業者を増やしてもらうこと、利用者の経済的な負担を軽減してもらうことを働きかけていきます。



3

市立小学校の体育館利用について

バスケットボールの競技人口は年々増えておりますが、現在町田市内には正規のルールを満たしミニバスケットボールの試合ができる公立学校はありません。競技人口の増加や今後を見据え、子供達の為にもバスケットボールができる環境の裾野を広げて頂きたいという思いでいくつか質問をし町田市に対して検討を求めました。

- ・ 小学校の体育の授業に試合形式でのバスケットボールの導入。
- ・ 学校開放で冷房だけでなく、冬の寒い時期には暖房が使えるように運用の見直しの検討。
- ・ 新たな学校づくりではミニバスケットボールだけでなく様々な競技ができるような設備の整備。
- ・ 学校統廃合でスポーツができる場所が無くなることを危惧し、跡地活用でもスポーツができる場所の確保。

建設常任委員会での議案審査

付託された議案の中で57号、61号、62号議案について質問をしました。

57号議案:町田市立公園条例の一部を改正する条例

(忠生スポーツ公園の開業に伴う駐車場料金の改正と条文の整理)

駐車場料金の①有料化を決めた理由/②有料化のメリット/有料化したことによる、利用者が減った等の状況変化があるか。上記3点で質問をしました。

【町田市の答弁】有料化を決めた理由とメリットとしては、市民の公平性を担保する為(公園を利用していない方も一日中停めて放置してしまう等)に有料化とし、税収だけでなく本来の利用が阻害されていた状況も見受けられ、それが改善された。変化については因果関係が認められない為、統計等は無い。

私からは公園の利用者の推移を見て、減少傾向にある公園については、特例措置として、無料化にするなど柔軟な対応を要望しました。

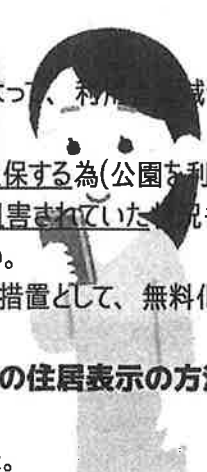
61号・62号議案:住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法/町区域の新設及び変更(南大谷における住居表示の変更について)

これまで地域住民にどのように説明を行い、意見などはあったかを質問しました。

【町田市の答弁】

南大谷町内会に何回かの説明会を3回、「南大谷地区住所整理事業ニュース」を対象区域の全戸に計6回配布、「町区域の新設に関する市民懇談会」を計6回。反対意見は無く、公示後も意見はありませんでした。

委員会





町田市

令和5年度
第3回
定例会

議会報告

#6

町田市議会議員 現役 最年少

中川幸太郎 (諸派)

お気軽にご連絡ください

☎080-6287-7988

✉nakagawa.machida.1st@gmail.com

1991年11月7日生まれ

地域活動：バスケットチームNEXUS(薬師中学校)

：境川ファイターズ(教育センター)

：境川クリーンアップ作戦実行委員会/町田青年会議所

趣味：映画鑑賞/バスケットボール

学歴：国学院大学 法学部法律学科

職歴：住宅系地元工務店



ホームページ



Instagram



twitter

まだまだ駆け出しですので、お気づきの点などございましたらご指導頂ければと思います

一般質問

と

自転車用

ヘルメット助成金

- 1.喫煙について
- 2.ふるさと納税について
- 3.(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設整備事業について
- 4.狭い道路について
- 5.空き家対策について

※一般質問とは議案に関係なく、市の行政全般について、市長や教育委員会等の執行機関に対して見解などを問う質問です。



町田市

令和5年度
第4回
定例会

議会
報告
報

#7

町田市議会議員 総務常任委員会 副委員長

中川幸太郎（諸派）

お気軽にご連絡ください

☎080-6287-7988

✉nakagawa.machida.1st@gmail.com

1991年11月7日生まれ

地域活動：バスケットチームNEXUS(薬師中学校)

：境川ファイターズ(教育センター)

趣味：映画鑑賞/バスケットボール/空手(黒帯)

学歴：国学院大学 法学部法律学科

職歴：住宅系地元工務店



ホームページ



Instagram



twitter

まだまだ駆け出しですので、お気づきの点などございましたらご指導頂ければと思います

一般質問

条例

補正予算

1. ごみの資源化について
2. 南大谷地域の道路について
3. 認知症施策について
4. 空き家等発生予防、適切な管理及び活用の促進に関する条例（第118号議案）
5. 低所得世帯への給付金支給事業について

※一般質問とは議案に関係なく、市の行政全般について、市長や教育委員会等の執行機関に対して見解などを問う質問です。

1

ごみの資源化について

現在、町田市ではペットボトル回収は2週間に1回で、一度出し忘れてしまうと1ヶ月分溜まってしまいます。また南地域のみで容器包装プラスチックごみをピンク色の収集袋に分別して1週間に1回となっております。ピンクの袋は黄色の袋の半額となっているが、南地域以外での整備予定はあるのかとのお声を頂き、市に現状と今後を確認致しました。ペットボトルの回収量は増加傾向。リレーセンターみなみでの容器包装プラスチックごみの資源化量は657t。町田市の計画では2030年度までに4000tを目指している中で2026年から市全域で容器包装プラスチックの回収・資源化を開始し、資源化量の増加を目指していく。と副市長から答弁がありました。計画と目標達成の為に2026年から2030年までの4年間に肝となるので様々な施策に取り組むこと、ペットボトルのニーズ調査を要望しました。

2

南大谷地域の道路について

南大谷地域には子育て世代が増えているが、道路の整備が追いついておらず、狭い道や歩道の無い道が多いので安全性について質問。まず通学路の安全性を高めるため、2年に1度、学校・警察・道路管理者等の関係者が合同で、通学路安全点検を実施。現地調査を行い警察と連携しながら必要な対策を実施。市道については要望を頂いた都度で対応をしている。要望に対し優先度はあるのか確認したところ危険性が高い箇所から順次、実施している。また南大谷地域には都市計画道路の2路線の整備計画がありますが、この都市計画道路はどのような位置づけがされているのかを質問。2025年度までに優先的に整備すべき路線として位置づけられていると答弁。これらの都市計画道路整備の事業効果として、交通の円滑化や安全性向上が図れると共に、周辺道路に流入する通過車両の減少が見込まれ、その結果、周辺道路における歩行者等の安全性向上にも繋がるものと考えている。と答弁。

3

認知症施策について

現在、町田市では認知症の人とその家族が自分らしく暮らしていくために、「認知症とともに生きるまち」をテーマに掲げ、施策を推進している。「Dカフェ」の開催や「まちづくりワークショップ」の実施など。「認知症とともに生きるまち」の実現にあたっては、市民の認知症に対する理解の促進や、地域団体等との協力がこれまで以上に必要となる。そのため今後は、これまで認知症支援の取組に関りが少なかった地域住民や地域団体、企業、学生等にも関心を持ってもらい、まちづくりの裾野を広げて行きたいと考えている。と答弁
今後は認知症の方の社会参加にも取り組むべきで、有償ボランティアの先行事例を参考にしながら町田市でも認知症の方の社会参加を促すことを要望しました。

条例

空き家について

国土交通省によると日本全国で使用目的のない空き家は、この20年で約1.9倍に増加し今後さらに増加する見込み(2030年に470万戸)という背景から空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が2023年12月に施行されたことにより、町田市でも法改正に合わせて「町田市空き家等の発生の予防、適切な管理及び活用の促進に関する条例の一部を改正する条例」が可決されました。この条例が施行されることにより、「放置すれば特定空き家になる恐れのある空き家(管理不全空き家)※周囲に著しい悪影響を及ぼす空き家」に対し、管理指針に即した措置を市長から指導・勧告ができるように。また、勧告を受けた管理不全空き家は、固定資産税の住宅用地特例(固定資産税1/6に減額)を解除する事ができるようになりました。

補正
予算

補正予算【低所得世帯への給付金支給事業】について

①町田市物価高騰対策給付金(7万円)

対象：世帯全員の2023年度住民税均等割が非課税の世帯であること。1世帯あたり7万円：1世帯1回限り。他区市町村で受給された場合は対象外。申請期限は2024年4月30日(火曜日)、消印有効。

②町田市住民税均等割のみ課税世帯給付金(10万円)

対象：世帯全員が令和5年度住民税所得割が課せられていない世帯であること。ただし世帯全員が住民税を課税されている他の親族等の扶養を受けている場合及び世帯全員が2023年度の住民税均等割が非課税の場合は対象外となります。

1世帯あたり10万円：1世帯1回限り。申請期限は2024年8月31日(土曜日)、消印有効。

③町田市子ども加算給付金(5万円)

対象：世帯全員が令和5年度住民税所得割が課せられていない世帯で、18歳以下の子どもを扶養している世帯。ただし世帯全員が住民税を課税されている他の親族等の扶養を受けている場合は対象外となります。上記①及び②の対象世帯が対象となります。対象となる子どもは、2005年4月2日以降、申請期限までに出生した子ども。子ども1人あたり5万円：子ども1人につき1回限り。申請期限は2024年8月31日(土曜日)、消印有効。

①、②、③それぞれ2023年12月1日時点で町田市に住民票があることが対象。支給対象の要件に該当する方は、提出書類を郵便で送付してください。他区市町村で受給された場合は対象外。